

かてきょう通信

「子育ては自分育て」～笑顔の子育てのために～

家庭教育学級が始まります
保護者同士の輪を広げましょう



5月1日（金）に、印西市文化ホールにて、「第1回家庭教育学級運営委員研修会」を開催しました。

家庭教育学級運営委員の皆様には、説明を受けた後、参加者同士で情報交換を行ったこともあり、委員相互の親睦も図ることができました。

ご多用中にもかかわらず、お集りいただきありがとうございました。

保護者の皆様、ご家庭に家庭教育学級開催のお知らせが届きましたら、ぜひご参加ください。

家庭はこどもの安全基地

新緑がまぶしく、さわやかな風が心地良い季節となりました。

入園・入学・進級からおよそ1か月が過ぎました。お子様の様子はいかがでしょうか。

新しい生活にも慣れ、年度初めの慌ただしさから落ち着いてきたと感じるころでしょう。新しい友達、新しい先生、新しい学習などに前向きに関わり、「楽しいよ」と過ごしている子もいることでしょう。また、逆に4月の緊張感が解け疲れが出たり、生活の変化で不安になってしまったりする場合もあるかもしれません。

保護者の皆様は、日頃からお子様の様子を見守っていることと思いますが、連休明けからしばらくは、さりげなくお子様の様子を注意してみてください。そして、親子のふれあいを継続していきましょう。

・お子様の様子を受け止め、寄り添いましょう。

・安心できる言葉かけを続けましょう。

「〇〇を頑張っているんだね。」「話したくなったら、いつでも聞くからね。」

・お子様の話を最後まで聞き、共感しましょう。

視線を合わせたり語りかけたりしながらふれあうことは「タッチケア」とも言われ幸せホルモンを分泌させるそうです。

「家庭はこどもの安全基地」と言われます。日常のふれあいこそがお子様にも安心感をもたらすものです。

◇お問い合わせ◇

印西市教育委員会 生涯学習部生涯学習課 推進係(担当 木村・関)

【電話】 0476-33-4713

【E-mail】 syougaku@city.inzai.chiba.jp

★「かてきょう通信」は、印西市ホームページでもご覧いただけます。



子育ては自分育て